

北九州工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	歴史
科目基礎情報						
科目番号	0029		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	生産デザイン工学科 (情報システムコース)		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	「世界史B 新世界史」岸本美緒ほか著、山川出版					
担当教員	大熊 智之					
到達目標						
1,世界の近現代史の基本的出来事、流れが把握できる。 2,歴史的事象と時代背景との関連が理解できる。 3,日本と他のアジア諸国との歴史的関係を理解し説明できる。 4,現代起こっている世界の諸問題を歴史から考察することが出来る。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	世界の近現代史の基本的出来事、流れが十分把握できる。		世界の近現代史の基本的出来事、流れがほぼ把握できる。		世界の近現代史の基本的出来事、流れが十分把握できない。	
評価項目2	歴史的事象と時代背景との関連が十分に理解できる。		歴史的事象と時代背景との関連がほぼ理解できる。		歴史的事象と時代背景との関連が理解できない。	
評価項目3	日本と他のアジア諸国との歴史的関係を十分に理解し説明できる。		日本と他のアジア諸国との歴史的関係をほぼ理解し説明できる。		日本と他のアジア諸国との歴史的関係を十分に理解し説明できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	現代社会で生活する以上、近現代史の理解は必要不可欠である。日本を含めたアジアおよびヨーロッパ、アフリカそして中東の 19・20 世紀の歴史を理解し、現在世界で起こっている諸問題の歴史的過程を明らかにする。					
授業の進め方・方法	映像資料を含めた資料・史料を使い授業を展開する。プリントなどは適宜配布予定であるが、教科書・ノートを毎回準備すること。自学自習を欠かさず行って自ら歴史から考えていくという姿勢で臨んでもらいたい。					
注意点						
授業計画						
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標	
		1週	帝国主義とアフリカ（１）～帝国主義		帝国主義について説明できる。	
		2週	帝国主義とアフリカ（２）～アフリカ分割		アフリカ分割、ファシヨダ事件とその影響について説明できる。	
		3週	帝国主義とアフリカ（３）～南ア戦争		南ア戦争とその歴史的意義について説明できる。	
		4週	帝国主義とアフリカ（４）～アフリカ諸国の独立		エチオピアとリベリア、アフリカ諸国の独立につて説明できる。	
		5週	清朝の滅亡と中華民国の成立（１）～アヘン戦争、アロー戦争		アヘン戦争、アロー戦争とその影響について説明できる。	
		6週	清朝の滅亡と中華民国の成立（２）～洋務運動、日清戦争		太平天国、洋務運動、変法自強運動、日清戦争とその影響について説明できる。	
		7週	清朝の滅亡と中華民国の成立（３）～日露戦争、辛亥革命		北清事変、日露戦争、辛亥革命とその影響について説明できる。	
	8週	第一次世界大戦（１）～ドイツの統一		ドイツの統一の過程とその影響について説明できる。		
	2ndQ	9週	第一次世界大戦（２）～三国同盟と三国協商		三国同盟と三国協商およびその影響について説明できる。	
		10週	第一次世界大戦（３）～サラエボ事件		サラエボ事件とその歴史的意義について説明できる。	
		11週	第一次世界大戦（４）～世界大戦		第一次世界大戦とその歴史的意義について説明できる。	
		12週	中国国民党と共産党（１）～五四運動、国共合作		五・四運動、国共合作とその影響について説明できる。	
		13週	第一次世界大戦（２）～満州国建国、長征		北伐、満州国建国、長征、西安事件とその影響について説明できる。	
		14週	インドの民族運動（１）～ムガル帝国		ムガル帝国の発展の過程について説明できる。	
		15週	インドの民族運動（２）～インド大反乱、ガンディー		インド大反乱、ガンディーとその影響について説明できる。	
16週		ロシア革命（１）～三月革命、１１月革命		3月革命、11月革命とその歴史的意義について説明できる。		
後期	3rdQ	1週	ロシア革命（２）～干渉戦争		干渉戦争とその影響について説明できる。	
		2週	ロシア革命（３）～スターリンの独裁		スターリンの独裁とその影響について説明できる。	
		3週	世界恐慌と第二次世界大戦（１）～ヴェルサイユ体制、ワシントン体制		ヴェルサイユ体制、ワシントン体制、国際連盟とこれらの歴史的意義について説明できる。	
		4週	世界恐慌と第二次世界大戦（２）～世界恐慌		世界恐慌の拡大過程とその影響について説明できる。	
		5週	世界恐慌と第二次世界大戦（３）～ポーランド侵攻、世界大戦		ポーランド侵攻、第二次世界大戦とその影響について説明できる。	
		6週	世界恐慌と第二次世界大戦（４）～アジア・太平洋戦争		アジア太平洋戦争、第二次世界大戦の終結とその影響について説明できる。	
		7週	冷戦（１）～ベルリン封鎖、キューバ危機		ベルリン封鎖、キューバ危機とこれらの歴史的意義について説明できる。	
		8週	冷戦（２）～東欧民主化、ソ連の消滅		東欧民主化、ソ連の消滅とその影響について説明できる。	

	4thQ	9週	朝鮮近現代史	朝鮮の植民地化、韓国併合、三・一運動、二つの朝鮮、朝鮮戦争とこれらの影響について説明できる。
		10週	中華人民共和国（１）～1949年、中ソ論争	1949年、中ソ論争とその影響について説明できる。
		11週	中華人民共和国（２）～大躍進、文化大革命	大躍進、文化大革命とその影響について説明できる。
		12週	中華人民共和国（３）～改革開放路線	改革開放路線、香港返還とその影響について説明できる。
		13週	中東問題（１）～シオニズム、イスラエル建国	シオニズム、イスラエルの建国とこれらの影響について説明できる。
		14週	中東問題（２）～中東戦争、パレスチナ	中東戦争、パレスチナとその影響について説明できる。
		15週	東南アジア近現代史	19世紀の中国の支配、フランスの支配、インドシナ戦争、ベトナム戦争とこれらの影響について説明できる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	課題	態度	発表	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	10	0	0	0	100
基礎的能力	70	20	10	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0